

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子」  
子供たちが意識していくキーワード 「できた 分かった 頑張った」  
気田愛育会実践目標「深めよう 家族の絆（6年次）」



～ 3学期始業式 校長先生から子供たちへ ～



＜校長先生のお話＞



＜児童代表の言葉 発表＞

みなさんは、「1年の計は元旦にあり」という言葉を知っていますか？これは気田小キャリア教育の4つの言葉、「かかわる力」「見つめる力」「のばす力」「つなぐ力」のうちの「つなぐ力」に関係する言葉です。これは「1年のことは年の初めの元旦に計画を立てるべきである」という意味になります。つまり「何事も始めが大切で、目標を立てて実行していくことが自分の生き方につながる」ということになります。これがまさに「つなぐ力」と同じということになります。

みなさんは、書写で書き初めをやりましたよね。あの書き初めとは、本来は元旦に立てた目標を1月2日に書いて1年間それに向かって頑張るといったものだったのです。私もある人から教えてもらって、私の家では毎年1月2日に「今年はどうなりたい」「今年はどうしたい」という気持ちを習字の紙に書いて、神様を祀ってある神棚におさめるということをしています。

3学期は次の学年につなぐ大切な学期です。次の学年では「こんな自分になりたい」「こんなことができるようになりたい」という願いや目標をもって3学期も「できた」「わかった」「がんばった」といえる生活を送ってください。

### 【3・4年生「こんにやく作り体験」】

1月14日(火)の総合的な学習の時間に、3・4年生が「こんにやく作り体験」を行いました。講師である増田安代さんに手順を教えていただきながら、子供たちは材料を練って丸くまとめ、上手にこんにやくを作ることができました。



～ 児童の感想 ～